

研究実施のお知らせ

山梨大学医学部では、下記課題名の研究を行います。「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和4年4月1日施行）に基づき、加工された既存情報（診療記録等）の研究利用について、以下に公開いたします。

研究の題名：新型コロナウイルス感染拡大が通所リハビリテーション利用者の身体機能に及ぼす影響

研究期間：医学域長の許可日～2024年3月31日

研究責任者：山梨大学医学部社会医学講座教授 山縣 然太郎

【研究の目的と意義について】

この研究の目的は、通所リハビリテーション（以下、通所リハ）を利用されてる方の新型コロナウイルス感染拡大中の身体機能について調査することです。これにより得られた結果は、通所リハの重要性を確認する手がかりになる可能性があり、将来的には介護保険領域のリハビリの発展に繋がると考えられます。

【研究の方法について】

健康科学大学クリニックの診療録からのデータを本研究にて分析していきます。2018年4月～2019年3月、2019年4月～2020年3月、2020年4月～2021年3月、2021年4月～2022年3月のうちいずれも一回は健康科学大学クリニックの通所リハを利用している方を対象とします。1年ごとの歩行の速さを、年齢・性別・家族構成・要介護度・疾患分類との関連を検討します。

【利用する情報について】

<対象となる通所利用者さん>

2018年4月～2019年3月、2019年4月～2020年3月、2020年4月～2021年3月、2021年4月～2022年3月のうち、いずれの期間においても一回は健康科学大学クリニックの通所リハを利用されている方を対象とします。

<利用する情報・項目>

情報：診療録のデータ

なお、この研究で使用するデータは、健康科学大学クリニックで行われた診療録のデータを用いるため、改めて参加者の方に検査を行っていただくことはありません。また提供を受ける情報については、個人情報が出ないように加工した上でパスワード設定したメールにより行います。

【情報を利用する者の範囲について】

本研究は、以下の責任者のもとで、既存情報の提供を受けて実施します。情報の利用者は、本学医学部社会医学講座の研究者のみです。

研究責任者

山梨大学医学部社会医学講座 教授 山縣 然太郎

既存情報の提供のみを行う機関

学校法人 健康科学大学 健康科学大学クリニック 院長 保坂 稔

【情報の管理について責任を有する者】

国立大学法人山梨大学

【個人情報の取扱いについて】

収集したデータは、誰のデータかわからないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【研究対象者もしくは代理人の方の問い合わせ方法】

この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先まで、メール又はFAXにてご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

また、患者さんや代理人の方のご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は、以下までメール又はFAXにてご連絡ください。

〈お問い合わせ等の連絡先〉

〒409-3898 山梨県中央市下河東 1110

山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座

メール：zenymgt@yamanashi.ac.jp（山縣 然太郎）

ファックス：055-273-7882